



「人材育成の遅れを痛感」

事業の伸展は順調です。M & Aの展開もあり、年に何カ所かの事業所の開拓もあります。社会福祉法人という、これまでの方向性とは違った角度での経営参加もあります。しかしながら事業の伸展に対して、これを支える人材の不足を痛感しております。事業のスピードに人材育成が追いついておりません。人材育成は簡単なことではありません。時間と費用もかかります。ここは腰をすえて、取り組みを強化する以外に方法はありません。



代表取締役社長 寺河 駿



岡山事業所有志社員募集

本年四月一日に岡山県倉敷市内に、**有料老人ホームとデイサービス**が同時オープンします。現在倉敷市でも職員募集と面接を随時行っていますが、今回の試みとして、社員の皆さんへ新しい施設でのスターティングスタッフとして、経験や挑戦をしてみたいと思う方を募集しています。また、短期間働いてみたいと思う方も歓迎いたします。

新しい施設を一緒に立ち上げませんか!!

悠遊社として初めての、岡山県での新規開設ということで、住宅は会社が用意しますので遠隔地からの応募も歓迎します。興味があつて迷ったらずはご連絡ください。みんなできつしよに夢を叶えませんか!!

詳細とご相談はメール またはLINEにて、お待ちしています。



住んで民家倉敷中畝 nakase@yuyusya.co.jp

初めての外国人所長誕生!!

労働力不足を補うために、海外からの労働者を採用してきましたが、その中から優秀な方も多くなりました。今年2月から南斎院所長として、ご本人からのメッ

去年の十月からサービス提供責任者として仕事をしています。今年2月から南斎院所長として、ご本人からのメッ



令和七年度功労者表彰

一月二三日のブロック長・部門長会で、令和七年度の功労者表彰が行われ、「今治エリア」「デイサービスねこの手」「総務」が選ばれました。

受賞の喜びと今後の抱負を今治エリアの網野さんに代表してコメントを頂きました。



このたび、今治エリアが業績優秀賞をいただき、ありがとうございます。

しかし、この成果はこれまで現場を支えてこられた前管理者の林さん、高見さん、現管理者の赤瀬さん、そして日々利用者様に向き合い続けている現場職員一人ひとりの努力の積み重ねによるものです。新任管理者として、その想いと業績をしっかりと受け継ぎ、感謝を忘れず、これからもチーム一丸となってより良い事業所づくりに励んでいきたいと思っています。



管理者研修 修了式

人事課

一月十四日、半年間にわたり全六回で実施された管理者研修が、ついに修了式の日を迎えました。悠遊社の次代の中核を担うリーダーとしての自覚を胸に、管理者・主任の計十五名がこの研修を完走。式典では社長より一人ひとりに修了証が授与され、受講者の皆さんは晴れ晴れとした新たな決意を胸に、それぞれの職場へと戻られました。研修の完遂、本当におめでとうございます。

また、ご多忙の中、当社の理念や実務について熱心かつ丁寧に指導くださった講師の方々は、心より厚く御礼申し上げます。写真に写る受講者の皆さんのような、前向きで輝く笑顔が悠遊社全員に広がり、より良い組織へと成長していくことを切に願っております。



二月誕生日職員

福利厚生の一環として誕生日お祝い金を支給いたします。

- GHあすなろ 加藤 清久 / GHエーデルワイス カオダン タイン・グウェタジン・グエン ティーフーン タイン / GHくれない 伊藤 三保 / デイこぶしの花 小川 由香里 / スマイルデイ 大成 典子 / 山田 昭子 / GHたんぼほ 大久保 洋子 / 有料ひまわり 白石栄子 / HS蒲田 橋口 かおり / 住んで民家近見 キンリン / テッ/デイねこの手 松岡 美鈴 / 有料ゆうゆう古川 大谷 彩香 / ゆうゆう広畑 今井 美和 / 橋本 育枝 / GH菜の花 松村 郁子 / デイゆうの季節 中上 由美 / 住んで民家今治 石井 富貴子 / エイタンダー / GH重信の郷 名田 真弓 / 紙本 砂織 / 橋本 鳳皇雅 / ゆうゆう春日 和泉 由到 / GH紅葉の里 おだ 松本 ひとみ / 上野 あさみ / デイゆうゆう 白谷 久美子 / 有料ゆうゆう 大西 由香里 / 藤岡 亜古・森 静子 / ティーリナイン / GHゆうゆう鴨川 竹内 健一 / ゆうゆう高岡 長田 景美 / デイわつはつ 幾島 美樹 / 小規模ゆうゆう針田 ピョテツ ナイン・アーカー ソー / 東石井訪問 篠崎 広実 / 小規模泉川 深田 賢太 / デイゆうゆう大洲 鈴木 富子 / 東予訪問 西原 美奈子 / 有料かりん 芥川 邦宏・飯尾 裕子 / ゆうゆう南斎院 塚本 弘之 / ゆうゆう姫路 日野 由美・狩野 富男 / GH優里 由美・ヤエウエー / 優里 由美・ヤエウエー / デイ花へんろ 清水 友紀恵 / GH優輝 古田 匡 / 福島 浩子 / デイ悠 中山 有花 / GHせと 上木 謙・石丸 恵美





坂本幸子さま

ハイ・フォロー・高松東に入居して5年近くになります。入居を決めたのは事務員さんの人柄と四階から見る景色でした。その方がある日突然異動になり、心細さと不安で転居も考えたとき新しく来て下さった施設長さんの素晴らしい心打たれ安堵しました。丁度心痛めていた時にやさしくアドバイスをして下さり、困ったらず相話し解決することができ、日々明るく、楽しく過ごしながら年を重ねることに喜びを感じ心から感謝の毎日です。

施設長さんは朝から晩迄、施設内のことで走り廻り一人ひとりに元氣よく声をかけて下さいます。買物等は不自由なことがあれば忙しい中、ご自身でドライパーになり送迎して下さい、施設内の手当から掃除から庭の手入れまで利用者の私達が気持ち良く過ごせるように心配りをして頂き、こんなに居心地の良いところは他にありませんか？

私は最高に幸せな老後を送らせてもらい、年を重ねる喜びを心から味わっております。「ハイ・フォロー・高松東 最高！」



匿名希望さま

自然豊かな環境で老後を安心して生活できる場所、そして施設長さんのお人柄「お年寄りさんを大事にする」お考えに即入居しました。

入居前は別の施設を利用しており、そこではお話しできる入居者がいませんでした。こちらに入居してお話しできる友達もでき、日々の生活の中の何気ない会話と一緒に出掛けたり、行事に参加することができるようになりました。

ここでは、毎週火曜日に移動スパー、週1回バスツアーと称

し、近くのスパーに気分転換を兼ねた外出（買い物）、月2回の出張デパート、また月1回映画観賞会等々と充実した生活を楽しんでいます。

「お年寄りを大事にする」その通り、何の心配もなく自由に生活ができ、私にとってはここで最期を迎えることが出来れば良いと思っています。



「施設の行事・イベント」

【クリスマスツリー】

十二月に五日に、ゆうゆう姫路、食堂にてクリスマス会を開催しました。クリスマスツリーの作成から、当日のクイズ大会・おやつづくり・クレープ作り・カラオケ大会・プレゼントなど、当日の会の内容まで全てを、フィン・フォン ドウックさんが企画してくれました。施設におられたご利用者様全員に参加していただき、とても盛り上がりしました。二メートルを超えるクリスマスツリーに関しては、ドウックさんが業務の合間を縫い、一カ月前から作成に取り掛かり、最後ご利用者様と一緒に飾り付けを行い完成に至りました。ご利用者様の喜ばれる顔を見て、職員も元氣をもらえたひとときでした。



【馬の色紙】

サービス提供責任者：森澤友晴さんの作品です。二〇二六年い



G H あんど

一月は成人の日になんで、利用者さんと一緒に紅白のおまんじゅう作りを行いました。あんこを一つひとつ丁寧に丸め、生地で包む作業もとても手慣れていて、皆さん上手に仕上げておられました。

長年主婦として家事をされてきた方ばかりなので、作業の手際が良く、和やかな雰囲気の中で楽しく調理を進めることができました。

今年はまだ初詣に行けていなかったため、お昼からは皆さんと一緒におみくじを引いたり、職員手作りのガチャガチャで運試しをしたりして、笑顔あふれる時間を過ごしました。

完成した手作りのお饅頭は、お茶をたてておやつ時間に美味しくいただきました。



皆さんとても良い表情をされていて、心温まる素敵な時間と一緒に過ごすことができ、本当によかったです。



デイ菜の花 大西佐和子

私はデイサービス菜の花で働き始めてから、七、八年が経ちました。これまでには、老人保健施設やグループホームなど、さまざまな介護現場で経験を積んできました。

デイサービスでは、曜日ごとに利用される方が異なるため、その日その日で雰囲気や関わり方も変わります。限られた時間の中で利用者様お一人お一人としっかりコミュニケーションを取り、それぞれの体調や表情、様子に気を配ることが大切だと感じています。私にとっては、車での送迎も初めての経験でした。



お迎えに伺った際に、笑顔で『おはよう』と声をかけていただいたり、車の中で『デイサービスに行くのが楽しみなんよ』と嬉しそうに話してくださる姿を見ると、自然とこちらの心も温かくなり、この仕事のやりがいを感じます。

介護の仕事は長年続けていても、毎日が新たな発見の連続です。本来あるべきデイサービスの姿を大切にしながら、利用者様の笑顔がさらに増え、『ここにきて良かった』と思ってくただけるようなデイサービスを目指し、日々の小さな気付きや学びを大切にしたいと思います。

高齢者施設、特に小規模なグループホームにおいては、専属の調理師が常駐していることはなく、介護職員の手で調理から提供、食事の介護までが行われます。手作りで心のこもったという耳に心地よいのですが、

現実には調理の上手い職員、苦手な職員、プロでない以上調理の手際も効率も一律ではなく、食材の調達も職員がやるなど、デメリットが非常に大きくなります。そこで、調理済み惣菜を利用することで、一定した味を提供でき、職員の業務の効率化と余裕ができることでの労働意欲の工場より利用者さまとふれあい心を通わす余裕も出てきます。



十五年ほど前に同様の商品を試食したことがあり、品数や味などの部分で、検討に値するようなものではなかったのですが、今回の各社の品数と味付けはホテルのランチに出しても全く遜色なく、総合的に判断してもマインナスはゼロで生産性の向上にも寄与するものでした。

月日の過ぎるのが早いと感じるようになったのは年齢的なものもあるかもしれませんが、クリスマスだお正月だと言っていたのが昨日のように感じていたら立春を過ぎていました。高齢者の方は旧正月などの行事を覚えていた方も多いのではないかと思います。AIやネット検索を使っている昔の風習などを調べてみると、利用者さまとの会話に膨らみを持たせたりすることができ

ます。

さて、AIといえばSNSの広告に「使えなければ取り残される」など頻繁にでています。が、実はそれほど必要かという、そうでもありません。まずAIを使うことで「生産性が向上する場面」を見極めなければ、むしろタイムロスで逆効果ということも起こります。

今年はスピルバーグ監督の映画AIの世界が近づいてくる予感がします。AI搭載ロボットにスムーズに介護業務を行わせる等、SFから現実へと変わる年となりそうです。



発行 株式会社悠遊社  
編集 広報担当  
連絡先 愛媛県松山市余戸南  
二、二四、三十八  
電話 〇八九九六五一一九九〇  
連絡先 koho@yuyusa.co.jp  
配布 毎月五日(基準日)